



学校便り

No. 5

夢・挑戦

令和元年11月8日

水俣市立水俣第二中学校

校長 高橋 裕二

全国学力・学習状況調査の分析結果

4月に3年生は全国学力・学習状況調査を受け、夏休み中に結果が出ました。簡単な概略は前掲載せましたが、国語、数学、英語の調査問題結果を分析しましたので、お知らせします。

全国学力・学習状況調査 ※平均正答率(%)

	本校	熊本県	全国	全国との差
国語	73	72	72.8	+0.2
数学	66	58	59.8	+6.2
英語	57	53	56.0	+1.0

※本校及び県の数値は小数第1位を四捨五入してありますので、全国との差には誤差があります。

【成果】

○3教科とも全国や県を上回った。特に、数学は全国や県を、英語は県を大きく上回った。

【課題】

- 国語は、全体的に「読むこと」「書くこと」に課題が見られた。
- 数学は、上位群と下位群に2極化している。計算などの基礎基本の徹底を図る必要がある。
- 英語は、まとまりのある文章を聞き取ったり、読み取ったり、書いたりすることに課題が見られた。
- 生徒質問紙調査では、「授業の内容はよくわかりますか？」は、3教科とも全国や県を下回った。

【対策】

- ◇国語は、授業で根拠を明確にして、自分の考えを発表させたり、書かせたりする活動を多くする。
- ◇数学は、授業で計算問題に取り組む時間や生徒同士で教えあう時間を確保する。また、朝自習で計算ドリルを計画的継続的に取り組む。
- ◇英語は、授業で単元をまとめて読ませたり、まとまった文章を書かせたりする機会を増やす。また、ペアトークなどで話す時間を設定する。
- ◇「教科の勉強が好きである」「授業の内容がよくわかる」生徒を増やすために、教師主導の授業から生徒が主体となって考えたり、表現したりする授業を目指して授業改善を行う。

続いて、生徒質問紙調査では、質問事項に対して、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」

の4つの回答の中から、「当てはまる」を回答した生徒の割合と全国との割合を比較しました。

※「当てはまる」を回答した生徒の割合と全国との差

質問事項	全国との差
学校に行くのは楽しいと思いますか	+13.5
学校の部活動に参加していますか	+13.2
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	+12.2
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	+8.5
朝食を毎日食べていますか	+7.5
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	+5.4
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	-10.3
人が困っているときは、進んで助けていますか	-12.2
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	-12.9
学校の規則を守っていますか	-15.8
読書は好きですか	-20.5

【成果】

○生徒質問紙では、「学校は楽しい」「部活動に参加」「やり遂げる」の項目は、全国より特に高かった。

【課題・対策】

- 「読書」は、朝自習で取り組んでいるが、全国との差が最も大きく課題である。10月の生徒集会で図書委員会が読書の呼びかけを行った。
- 「規則を守る」「困っている人を助ける」「難しいことに挑戦」などについては、道徳科や学活の授業を中心に、すべての学校教育活動を通じて規範意識を身に付けさせ、豊かな心を育てていきたい。

ここ数年、運動不足解消にエコパークで散歩や筋トレをしたり、日本一長い運動場を自転車で乗ったりしています。長野のトイレ付近にいくと、いつもネコが一匹いました。いない時は「ニャー」と声を出すと出てきます。5月頃、本校の学校運営協議会会長の井上さんも早朝の散歩で、そのネコをかわいがっておられることがわかりました。文化祭の日にネコの話となり、井上さんからネコが死んだことを知らされました。1週間前、最後に見た時、わらの上に座ったままで「元気がないな」と思っていました。文化祭後、自転車でいつもの場所で「ニャー」と声を出しましたが、出てきませんでした。自転車で乗り、ネコに会うのが楽しみの一つただただに残念でなりません。